

《植物知識》

图书基本信息

书名：《植物知識》

13位ISBN编号：9784061585294

10位ISBN编号：4061585290

出版时间：1981-2-6

出版社：講談社

作者：牧野 富太郎

页数：122

版权说明：本站所提供下载的PDF图书仅提供预览和简介以及在线试读，请支持正版图书。

更多资源请访问：www.tushu000.com

《植物知識》

内容概要

私は、草木に愛を持つことによって、人間愛を養うことができる、と確信して疑わぬのである。もしも私が日蓮ほどの偉物であったなら、きっと私は草木を本尊とする宗教を樹立してみせることができると思っている。自然の宗教！その本尊は植物。なんら儒教、仏教と異なるところはない。もし諸君が本書を読んで、いささかでも植物趣味を感じられ、且つあわせて植物知識を得られたならば、筆者は大いに満足するところである。（「あとがき」より）

《植物知識》

作者简介

1862年高知県生まれ。理学博士。学士院会員。東大講師。様々の苦難の中で独学で植物学に取り組み、植物分類学の世界的権威となる。新種1,000種、新変種1,500種以上の日本植物を命名し、採集した標本は60万点に及ぶ。名誉都民第一号、第一回の文化功労賞に選ばれた。1957年没。死後文化勲章受賞。主著に『日本植物志図篇』『大日本植物志』『日本植物図鑑』等。
http://en.wikipedia.org/wiki/Tomitara_Makino

章节试读

1、《植物知識》的笔记-第96页

数年前には台湾より多量のバナナが日本の内地に輸入せられ、大きな籠に入れたまま、それが神戸港などには陸上げせられた時はまだ緑色であった。それを仲買人が買って地下室に入れ、数日もおくとはじめて黄色に熟するので、それからそれが市場の売店へ氾濫し一般の人を喜ばせたものだったが、一朝バナナの宝庫の台湾が失われた後は、前日のバナナ盛況を見ることはできなくなってしまった。

在植物学家眼里，台湾对日本的价值也不过是出产香蕉罢了。

版权说明

本站所提供下载的PDF图书仅提供预览和简介，请支持正版图书。

更多资源请访问:www.tushu000.com